

中央区 自治協議会だより

中央区自治協議会の活動内容を「自治協議会だより」で年3回お知らせします。

区民の皆さんと行政との「協働の要」である区自治協議会では、地域の特色あるまちづくりを進めるため、38人の委員が区役所と連携しながら活動しています。

自治協議会の議事の内容はホームページ(http://www.city.niigata.lg.jp/chuo/torikumi/jichikyo/kaigi_kaisai) = QRコード=で公開しています。



中央区自治協議会だより 第11号 平成27年9月20日発行 発行:新潟市中央区 自治協議会だより編集部 電話:223-7035(地域課内)

平成27年2月(平成26年度第11回) ~ 6月(平成27年度第3回)
区自治協議会の主な議事(抜粋)

平成26年度末から今年度6月までに毎月開催した中央区自治協議会全体会での議事や報告事項の中で、委員が質問・意見・提案を述べたものを抜粋しご紹介します。

▶地域コミュニティ協議会への支援の方向性(平成26年度第11回)

事務局 平成27年度からの運営助成金の増額、地域活動補助金の制度改正、自治協議会委員への研修費助成について説明

委員 地域活動補助金の対象経費について具体例を挙げて質問

▶セーフティ・スタッフの運営の変更について(第11回)

事務局 登校時などの子どもの見守り活動について、平成27年度から小学校区ごとのボランティア登録をした上で、実施要綱と活動日程の作成が必須になることを説明

委員
1. 教育委員会が用意した代替品のジャンパーの色について質問
2. 活動中の災害補償の範囲を質問

▶平成26年度区自治協議会提案事業 事業報告書について(第12回)

委員 各部会が1年間の取り組みとそれに対する事業評価を説明。他の委員により承認

▶平成27年度区教育ミーティングの開催について(平成27年度第1回)

事務局 ミーティングの目的、今年度の日程

や協議内容を説明

委員 協議内容や運営方法の改善を提案

▶放課後児童クラブ地域連携モデル事業について(第1回)

事務局 地域コミュニティ協議会が指定管理者を目指す場合の従事内容や予算額、指定までのスケジュールについて説明

委員
1. ふれあいスクールや、学校の統廃合との関係について質問
2. 利用者と地域とのつながりについて要望

▶中央区の区政運営について(第2回)

事務局 前年度経営方針の自己評価結果と今年度の区長マニフェストを説明

委員
1. 地域コミュニティ協議会の構成団体について質問
2. 小学校統合による避難所閉鎖について質問

▶特色ある区づくり事業について(第3回)

事務局 平成28年度の特色ある区づくり事業立案のため、平成25年度から3年間の同事業の実績を説明、意見聴取

委員
1. 事業別予算額の増減理由を質問
2. 区役所企画事業の3年経過後の取り扱いについて質問

ごあいさつ

平成19年からスタートした自治協議会も今年度5期目に入り、中央区自治協議会初めての女性会長となりました。市の附属機関として市の取り組みに区民の視点から意見を述べるなど、区民と行政との「協働の要」としての役割を果たすほか、地域コミュニティ協議会(コミ協)や各種団体などの身近な地域課題の解決のために調整を図ってまいります。また、コミ協同士の交流も図っていきたく考えています。今後も皆さまのご支援をお願いいたします。



中央区自治協議会 会長 豊嶋直美

▶中央区区ビジョンまちづくり計画第一次実施計画について(第3回)

事務局 同計画の全体構成と今後2年間で取り組む115事業を説明

委員 空き家対策の取り組みについて質問
▶地域包括ケアシステムの構築に向けた体制整備について(第3回)

事務局 同システムの概要や背景、協議体の設置について説明

委員
1. 取り組みを市全域に広げる目標とする時期について質問
2. 在宅医療・介護連携支援センターと地域包括支援センターとの関係について質問
3. 社会福祉協議会の有効活用について提案
4. 地域の茶の間の開設場所整備を要望
5. 取り組み方法のマニュアル作成を要望



水辺とみなとのまち部会

当部会の5期目は「みなと新潟『北前船物語』」をテーマにスタートしました。みなと新潟の発展の礎は、江戸中期以降の北前船の交易によりできたとされています。北前船がもたらした経済的効果や歴史・文化遺産などを掘り起し、未来に生かすため、市民と協働で事業を展開します。

7月に行った第2回部会では、過去の部会での研究を基礎として、新たな視点に立って、北前船時代の遺産を大切にするためにどんな活動をしたか意見交換しました。

委員からは①早川堀通りつつじ祭りへの参加、②北前船の時代館・旧小澤家住宅での親子宿泊体験、③五港に存在する浅草観音像の調査、④沼垂の発酵文化や西大畑地区の調査、⑤開港150年祭の研究など13点の多様な意見が出されました。



船仏壇や遭難絵馬などを見学

8月の第3回部会では、新潟県立歴史博物館の特別企画「北前船展」を視察。1時間半にわたり学芸員から解説を受け、北前船の歴史を学びました。

座長 藤田孝一

人にやさしい暮らしのまち部会

今年度は部会事業として「『誰もが住みやすく地域で楽しく暮らせるまちづくり』に向けた調査・検討」に取り組みます。

当部会では、超高齢、人口減少社会の中で全ての人々が地域に溶け込み、安心して毎日の生活を過ごすことができるまちを理想と考えています。

そのために今何が求められているかを地域性や多様なライフスタイルを考慮して検証・検討します。



大学生との意見交換

事前作業として、テーマに沿った講師を招き勉強会や意見交換会を開催するとともに、前年度の部会事業「超高齢・人口減少社会における自治会・町内会の役割に関する調査報告」や先進地事例等を積極的に発信したいと考えています。

また、「災害への対応」については、災害対応の基本的な考え方である「自助・共助・公助」の「自助」について調査や研究を行う予定です。

座長 田村勝義

拠点と賑わいのまち部会

当部会では、昨年度までの「中央区区ビジョンまちづくり計画」における区のまちづくりの方針「拠点のまち」「賑わいのまち」に沿って、まちづくりの方針を具体化する討論を続けてきました。

| 時期 | 部会での検討内容など |
|----------------|--|
| 第1期(平成19~20年度) | ・「公共交通」について検証・課題の整理(新交通システム関連企業による勉強会を実施) |
| 第2期(平成21~22年度) | ・「古町の活性化」について検証・課題の整理(現地視察、商店街関係者との意見交換、まちなか再生本部会議への出席) ・「まちなかに人を」「都心軸」について検証・課題の整理 |
| 第3期(平成23~24年度) | ・高校生や20歳以上の市民を対象に「購買・余暇活動と「新潟市中心市街地」に関する調査」を実施 |
| 第4期(平成25~26年度) | ・区内のまちづくり団体等を対象に「まちなか活性化」に関するアンケートを実施 ・中心市街地活性化フォーラムを開催 |

第5期の1年目となる今年度は、「未来に備えた地域の賑わい創出・活性化」をテーマに、市民の皆さんに向けたさらなるアンケート調査や先進地事例調査研究を予定しています。



座長 浅野昌禧

区民参加のまちづくり 第5回自治協議会の概要

8月28日の全体会議では、各部会からの報告のほか、事務局から新潟市区のあり方検討委員会の設置や、鳥屋野潟の環境対策について報告がありました。

※会議の概要や資料は、市役所本館1階市政情報室で閲覧できます。区ホームページには順次掲載します

■次回の開催案内

日 9月25日(金)午後3時から

場 市役所本館6階 講堂

傍聴者の定員 先着20人

問 地域課企画担当(☎223-7023) ※議題は、市役所本館エレベーター前掲示板、東・南出張所および区役所ホームページで見ることができます



編集後記

今年度スタートした第5期中央区自治協議会初めての自治協議会だより第11号をお届けします。

38人の委員がそれぞれの立場から区民の皆さんと行政との「協働の要」として活動する様子を年間3回伝えてまいります。

お読みになってのご意見やご要望をどうぞお聞かせください。

自治協議会だより編集部 座長 井上基之